

第10回 高知県HIV感染症研修会

高知県では人口10万対でのエイズ患者報告数や、「いきなりエイズ」で紹介される患者も多いです。この現状から、高知市保健所と当院が連携し、地域医療機関でHIV抗体検査を実施できるよう教育・指導を行うことでHIV感染症早期発見に繋げることを目的とした活動を高知市保健所保健師より報告いたします。

また、HIV感染症治療の進歩により長期生存が可能となったHIV陽性者が、高齢化に伴う併存疾患治療や筋力低下によるリハビリ、がん併発による在宅や施設での看取り等が必要となり、今後、HIV陽性者住地域医療機関や施設等での受け入れも検討しなくてはならない状況となっています。今回、「長期療養が可能となったHIV陽性者の今後の課題」について、中四国エイズ診療ブロック拠点病院である広島大学病院藤井輝久先生からの講演を予定しております。

令和8年

1/31 (土)

14:30~17:10

受付14:00~

これまでにHIV感染症に関する研修会に参加されたことがない方でも十分ご理解いただける内容となっています。県内の医療（性感染症診療医療機関も含む）・福祉・介護関連施設、訪問看護ステーション等に勤務されている多数の皆様、保健師の皆様、お誘い合わせのうえ、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

場所

高知共済会館3階 大ホール桜

(高知市本町5丁目3-20)

1. 高知県の現状報告
2. 高知市保健所からの活動報告
3. 基調講演

「長期療養となるHIV陽性者の課題について」

広島大学病院 藤井輝久先生

座長：高知大学医学部附属病院 武内世生先生

参加申し込み方法：QRコードよりForms、もしくは下記URLにてお申し込みください。

URL：<https://forms.office.com/r/i4mBUznDUE>

申込期限：2026年1月10日（金）17:00まで

*当日会場の駐車場をご利用いただけますが、台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用いただきますようお願い致します。

<お問い合わせ先> 高知大学医学部附属病院 総合診療部 看護師 中村美保
〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 TEL:088-866-5811 (代)

